

社会のルールや 仕組みについて「なぜ」を問う それが、あなたの 論理的思考力を大きく育む

大胆に、そして柔軟に

法学部がめざすのは、社会のさまざまな場面で起こる問題について
その本質を見抜き、「より良い」解決ができる人物を養成することです。
そのためには、深い専門知識と、正しい価値判断を持って
問題に立ち向かうリーガルマインドが不可欠。
その両方を重視した実践的な教育で、法曹、公務員、企業法務、
ジャーナリストなど、将来の多様なキャリアへの道を開きます。

法学部の学び

多様なキャリアへと
続く道を開く

法律学科 法と社会のつながりを見つめる

めざすキャリアに必要な知識を体系的に学ぶ

P5

履修モデル

法曹モデル

法曹三者や裁判所事務官、司法書士などをめざして学びます。

公務員モデル

国家公務員や地方公務員などをめざして学びます。

企業法務モデル

民間企業への就職や企業法務専門の弁護士をめざして学びます。

基礎法学モデル

現代社会が抱える問題に向き合うための法知識を学びます。

政治学科 日本と世界の政治を読み解く

最新の政治学研究の成果を取り入れた

P7

コース制

現代政治コース

政党、選挙、行政、地方自治、有権者の政治意識などから現代政治のメカニズムを総合的に学びます。

歴史・思想コース

日本・アジア・ヨーロッパの政治と思想の流れを理解することで、現代を考察する目を養います。

国際関係コース

安全保障や国際機構、各国の政治や外交について学びながら国際政治の幅広い理解をめざします。

実務家のナマの声が
進路選択の手がかりに

P8

実務家による 連続講義

外交官や新聞社の現場の記者など政治や外交の現場で活躍する実務家が行う刺激に満ちた講義です。

産学共同の新型インターンシップ P9

リーガル・ フィールドワーク

実務・就業体験を目的とした一般的なインターンシップとは違い、「生きた法律の現場で課題を追究する」という法学教育の目的に即したプログラムです。

次世代リーダー養成プログラム P11

同志社大学と提携大学双方の
学位を取得

ダブル・ディグリー プログラム

同志社大学と海外の提携大学で学び、所定の要件を満たすことで両大学の学位を同時に取得することができるプログラム。法学部では、アリゾナ大学ロースクールで履修する「アリゾナプログラム」を実施しています。



豊かな総合力を備えた
スペシャリストの養成

P10

法学研究科

実社会で役立つ、高度な専門知識と豊かな総合力を養成。研究者、法曹、国・地方自治体、企業法務など、多岐にわたる進路選択につながります。

政治学専攻

「国際関係・地域研究」「政治過程」「政治史・政治思想」の3分野について研究します。

私法学専攻

民法法系基本法や労働法などの現代的な法律について研究します。

公法学専攻

憲法などの公法や法哲学などの基礎法について研究します。

グローバルに活動する法曹の養成

P6

法科大学院

豊かな人間性と感受性、人権感覚を兼ね備え、グローバルな視点で考え、行動することのできる法曹を養成。現代社会において求められる専門分野の高度な知見や判断力の涵養にも力を注いでいます。

法曹

裁判官

検察官

弁護士

公務員

政治家

司法書士

税理士

研究者

教員

金融

商社

マスコミ

メーカー

コンサルタント

民間企業

など

P13-14

